

OMOTEHAMA BLUE WALK



思い出と、
きれいな浜を残す旅。

Omotehama BLUE WALK



BLUE WALK

表浜 BLUE WALK とは・・・

豊橋から田原に続く表浜（遠州灘）約50kmを、歩きながら泊まりながら、楽しみながら清掃する活動です。表浜BLUE WALKは、地域ぐるみで自然環境や文化など、地域固有の魅力を参加者に伝えることにより、その価値が理解され、保全につながっていくことを目指します。

●活動目的

表浜は絶滅危惧種のアカウミガメが産卵に訪れる、豊かな自然が残る海岸です。しかし、近年、漂着ごみやレジャーごみ、不法投棄などにより、自然環境が悪化しています。そこで豊橋技術科学大学の学生が中心となり、2007年、表浜BLUE WALKが始まりました。地域住民や県内外の人を巻き込み、”楽しみながら”海岸清掃をすることで沿岸域の生物多様性など様々な環境や社会の問題を知ってもらい、行動のきっかけにしてもらうことを目的としています。

●表浜（遠州灘）－豊かな生物多様性を育む－

愛知県と静岡県に跨る遠州灘のうち、浜名湖今切口～伊良湖岬までの約55kmは古くから「片浜十三里」と言われ「表浜」の呼称で住民に親しまれてきた弓状の砂浜と海食崖や丘陵地から形成された海岸です。

2014年、遠州灘は生物学や生態学の観点から重要な場所である「重要海域（環境省）」に選定されました。



●活動概要



表浜BLUE WALKでは表浜50km（愛知県域）の海岸清掃に加え、ワークショップなどを通じて生物多様性やライフスタイルについて考えます。参加者やスタッフが学んだことを生かし、環境負荷の少ない持続可能なライフスタイルを各々が実行し、それが広がっていくことを期待しています。



海岸清掃に併せてごみ調査をしています。50kmにわたる海岸漂着ごみの収集記録事例は存在せず、「海岸漂着物処理推進法」に資するデータとしても意義のある試みです。調査ではごみの種類およびその量について分析します。分析結果は表浜BW報告書に掲載しています。



●スタッフはこんなことをしています！



【ミーティング】
1ヶ月に1~2回程度、担当ごとの進捗状況等を報告するミーティングをしています。



【本番前のプレウォーク】
実際に清掃しながら海岸を歩きます。危険な場所や休憩のタイミングなどを調整します。



【本番運営に向けて】
参加者との連絡調整、並走、ごみ運搬、地図の作成、食事係りなど様々な仕事があります。

この他にも企業との交渉や行政との調整など様々な役割があります☆彡



表浜BLUE WALK2018
プロジェクトリーダー

荻野沙織(さおりん)(右)
岡崎女子大学(当時)

2018年は『会いたい人がいるBW(ところ)』というテーマを立て、「ここでしか会えない人にまた会いたい」、「ここに来ればあの人がいる、だから行こう。」そのような場所がBLUE WALKでありたいという思いを込め、1年間の準備をしてきました。2泊3日の開催と例年より短い期間ではありましたが、台風13号の影響もあり、表浜には予想を遙かに超えるごみが漂着しており、50人の参加者が一丸となって、1.1トンのごみを回収しました。

また、ワークショップには特に力を入れ、たくさんのごみを吸収できる場になるよう工夫を凝らしました。

BWを運営する中で仲間とともに支え合うことの大切さを実感しました。BWは1人ひとりが輝ける場所。そしてこれからもずっとそんな場所であり続けられるよう、私も精一杯支えていきますので今後も皆さまのご支援をどうぞよろしくお願い致します。

●主なメディアでの紹介(2009年~2018年)



<東日新聞2017年7月8日>

- 2018年
○東愛知新聞 8月12日
- 2017年
○東海日日新聞 7月8日
○東愛知新聞 8月11日
ほかNHK、ティーズにて放映
- 2016年
○東海日日新聞 7月2日
○東愛知新聞 8月12日
ほかTV・ラジオにて放映
- 2015年
○東愛知新聞 8月14日
ほかTV・ラジオにて放映
- 2014年
○東愛知新聞 8月15日
○東海日日新聞 8月15、18日
○毎日新聞 8月15日
○読売新聞 8月15日
○名古屋テレビ
○エフエム豊橋(出演)
○NHKラジオ(出演)

- 2013年
○東海日日新聞 8月16日、25日
○東愛知新聞 8月16日
○中日新聞 8月16日
○読売新聞 8月16日
○朝日新聞 8月17日
○名古屋テレビ
○エフエム豊橋(出演)
- 2012年
○東日新聞 8月11日、16日、19日
○東愛知新聞 8月11日
○中日新聞 8月13日
○読売新聞 8月14日
○朝日新聞 8月14日
○NHK 8月12日
○東海テレビ 8月11日
○エフエム豊橋(出演)

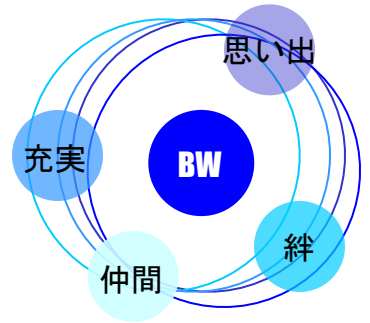
- 2011年
○東日新聞 12日、14日、16日、19日他
○中日新聞 9月3日
○読売新聞 8月12日
○中京テレビ 8月11日 リアルタイム
○NHK 8月11日
○CAN→PASS

- 2010年
○東日新聞 8月7日、12日、14日、17日ほか
○中日新聞 8月14日
○フリーペーパー「ちぎり」9月10日
○CBCラジオ 8月13日 グリーンマップ
○中京テレビ 8月13日 NEWSZERO
○NHK 8月31日 ほっとイブニング
○NHK 9月9日 お元気ですか 日本列島

- 2009年
○中日新聞 8月6日
○毎日新聞 8月6日
○東日新聞 7月13日、16日、10日ほか
○中京テレビ 8月21日 News リアルタイム特集
○ZIP-FM 6月26日
○CBCラジオ 7月11日(出演)
○FM豊橋 7月24日(出演)

●スタッフ募集中

表浜BLUE WALKを一緒になって作ってくれる仲間を募集しています。運営や参加者のサポートが主な仕事です。現在BLUE WALKに向けて定期的なミーティングを行っています。スタッフは随時募集していますので、下記アドレスまでお気軽にご連絡下さい。
(e-mail: omotehamabluewalk@yahoo.co.jp)



●参加学生の所属大学（50音順）

愛知大学、愛知学院大学、愛知県立大学、愛知工業大学、愛知産業短期大学、愛知淑徳大学、青山学院大学、岡崎女子大学、岡崎女子短期大学、関西大学、岐阜女子大学、皇學館大学、国士舘大学、京都外国語大学、金城学院大学、相山女学園大学、至学館大学、静岡大学、相山女学院大学、玉川大学、中部大学、東海大学、東海学園大学、同志社大学、豊橋技術科学大学、名古屋大学、名古屋外国語大学、名古屋学院大学、南山大学、日本福祉大学、人間環境大学、名城大学、立命館大学、龍谷大学等

非営利活動団体 BLUE WALK 団体概要

愛知県内の大学生や社会人の若者を中心に活動する非営利団体です。私たちは自分たちのできる範囲で、「環境」「平和」「社会」をキーワードに、楽しみながら活動しています。若者ならではの無茶な企画、無謀な挑戦もありますが、勢いと団結力で乗り切っています。

共同代表 石川希(いしかわのぞむ)・磯谷直人(いそがいなおと)・渡辺祥子(わたなべしょうこ)

共同代表は表浜BLUE WALKに関わってきた社会人スタッフ3名で構成されています。それぞれ表浜（遠州灘）にゆかりあるメンバーであり、活動を運営する学生スタッフの兄姉的な存在として、斜めの関係から活動を支援します。また、活動の創設者である山口清之は名誉代表として活動を応援します。

Webサイト<https://main-nijinotobira.ssl-lolipop.jp/>

スタッフブログ：<http://ameblo.jp/omotehamabluewalk/>

表浜ブルーウォーク



活動創設者 山口 清之

●助成金実績および特別協賛

＜表浜BLUE WALK助成金実績＞TOTO水環境基金、モリコロ基金、日本財団、（財）神野教育財団教育活動助成、あいち森と緑づくり環境保全活動・環境学習事業、DECOポン地域還元事業「地域の環境活動への助成」、豊橋市市民協働推進補助事業、豊橋市制110周年事業など

＜特別協賛＞豊橋南LC、東海日日新聞、田原パシフィックLC、国際ソロプチミスト豊橋など

お問い合わせ

表浜BLUE WALK事務局

〒444-0214

愛知県岡崎市国正町西浦5磯谷直人氣付

e-mail:omotehamabluewalk@yahoo.co.jp

寄付のお願い



私たちが継続的に活動を続けられるよう、皆様の温かいご支援をお願いします。いただいた寄付金は海岸の環境保全活動に利用させていただきます。